

研究名

ペメトレキセド療法における腎機能障害の予測因子の探索

1. 研究の対象

2019年4月から2023年3月までに当院入院患者においてペメトレキセドを投与した患者

2. 研究目的・方法

ペメトレキセド（以下、PEM）は、非小細胞肺癌において用いられる葉酸代謝拮抗剤であり、腎排泄型薬剤であるため腎機能障害による血中濃度増加が認められている。腎機能に応じた投与量調節は規定されていないものの重度の腎機能障害患者は禁忌となっている。今回我々は PEM 投与前に腎機能障害が懸念される要因調査を目的とする。腎機能障害の発現の有無で2群に分け、後方視的に投与前の腎機能、体重、初回投与量、NSAIDsの有無、併用抗がん剤、1コース終了時の腎機能、好中球、ヘモグロビン値、血小板数を比較した。

3. 研究に用いる情報の種類

観察研究

4. 外部への情報の提供

研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。

5. 研究組織

研究機関名：済生会横浜市南部病院

研究責任者：薬剤部 田辺 真里

6. お問い合わせ

本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問い合わせください。

病院代表：045-832-1111

担当者：薬剤部 田辺 真里